広報ふじ

(毎月25日発行)

静岡県富士市平垣279番地
発行所 富士市役所
発行人 富士市長 遠藤脩治
印刷所 加藤印刷所
No. 17
昭和31年12月25日発行

富士市の人口
昭和31年12月1日現在

総人口	41,951人
男	20,882人
女	21,069人
世帯	7,602

(住民登録調)

昭和三十一年最後の

定例市議会終る
議長・副議長は再選

富士市議会十一月定例会は十一月二十九日招集され、同日から十二月五日迄七日間の会期を定め、市長提出議案十二件、正副議長選挙、故前岩松村長藤島翁逝去に伴い富士市藤島家合同葬執行の決議、及び議会より弔辞贈呈の決議を行い十二月五日閉会されました。主な会議の経過及び議案等は次の通りであります。

▽十一月二十九日（本会議）
昭和三十一年度富士市才入才出追加更正予算（第五回）外十一件を審議、内市有財産処分について外六件同日原案通り可決、昭和三十一年度富士市才入才出追加更正予算外五件を委員会付託とし、且議長、副議長辞職許可の件（議員の申合せによる一年交替のため）は十二月五日（本会議）に結論を出すべく審議保留のまま同日散会した。

▽十二月一日（民生委員会）
委員会付託となつた。昭和三十一年度富士市国民健康保険事業特別会計才入才出更正予算外一件を慎重審議の結果原案通り全員一致賛成した。

▽十二月二日（本会議）
十二月一日前岩松村長藤島初男翁逝去せられたので、午後一時緊急招集し、翁生前の功労に対し、富士市、藤島家合同葬執行の決議をし、及び議会より弔辞贈呈の決議も行つた。

▽十二月三日（建設委員会）
委員会付託となつた、昭和三十一年度富士市水道事業特別会計才入才出更正予算（第一回）外二件を審議、市道公用廃止、国有財産公用廃止議案について現場視察を行い、原案通り全員一致賛成した。

▽十二月四日（総務委員会）
委員会付託となつた、昭和三十一年度富士市才入才出追加更正予算（第五回）審議の結果、一部委員の了解を得られず更に詳細なる資料の提出を求め翌五日午前八時三十分からその資料を検討の上、全員一致賛成した。

▽十二月五日（本会議）
委員会付託となつた各議案について各委員長より詳細なる審議経過及結果報告がありそれぞれ各委員長報告通り可決した。
さきに審議保留となつた、議長、副議長辞職許可の件は可決され、新議長、新副議長選挙に移り、指名推薦により全員の賛成を以て、新議長漆畑五六、新副議長梅戸一二三に再選された。

明るい越年運動によせて

今回、明るい越年運動を開始したところ、市内皆様の同情あふれる金品が沢山寄せられまして誠に有難うございました。この贈物は福祉事務所と民生委員が協力して公正に配分を実施し、十二月二十五日までにはこれを完了する様に致し度いと思つております。
醵出された金品は目下取りまとめ中でありますから次号において報告申し上げることとし、皆様の御協力に対し御礼申し上げます。
尚婦人会役員の方々のお骨折りに対しては謹んで敬意を表します。

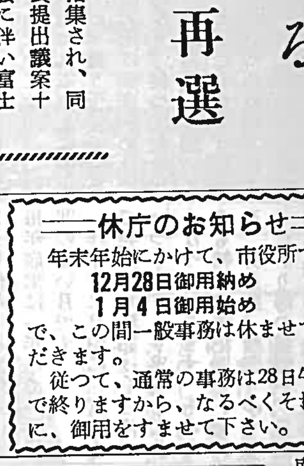
全市給水をめざす
水道工事の現況

水道課においては目下、根田水源ポンプ場施設並に幹線配水管布設と、この幹線より分岐する駅北地区の配管工事を施行致しておりますが、御承知の様に富士市には多くの水路があり灌漑排水には非常に役立つておりますが、水道工事の施行に当つてはこの下を潜つて鉄管を埋設するので工事中は用水を一時止めたり、道路を掘り起こしたりして交通上皆様方の出入などに大変御不便御迷惑をかけ誠に相済まぬことと思つております。勿論、出来るだけ御迷惑にならぬ様努めておりますが工事中暫時の御協力を切に御願い致します。
近く出来上ります前記の工事については、いづれ稿を更めて詳細御知らせ致したいと考えておりますが、取り敢えず現況の概略を申上げますと、本市の上水道は昭和二十八年度末岩松水道着手以来、湯沢水源に二〇馬力のポンプ二台を設け、現在岩松地区の岩本地区を除いた部分、柚ノ木、森島、宮下、水戸島上、中町、平垣の一部及び鮫島地区の約一千七百二十戸に給水致しております。そして、駅北地区の現在施行中のものが完成すると、鉄管径三五〇粍乃至七五粍が延長二八粁（七里）鋼管径三吋乃至一吋が延長十六粁（四里）計四四粁（十一里）で、富士より静岡を経て用宗あたりまでに達すると思います。これに目下計画中の駅南地区が十六粁（四里）合計六十粁（十五里）となります。

写真はガード下に口径30cm鋳鉄管布設中

消火栓は……

これに附随して消火栓が地下式二二ケ所、地上式一二〇ケ所駅北までで一四二ケ所、これに地元施行を加え約一五〇ケ所、更に駅南まで合せると約二四〇ケ所となります。
ところで、凡そ路傍にポツ立つていて叱られぬものに電柱、ポスト、消火栓の三つがあると思いますが、この内電柱、ポストは常に夫々任務を果している訳でありますが、消火栓は、一旦事あるまで遊んでおります。従つて、日常はとかくうとんじられ勝ちであります。それだからと云う訳でもありませんが、最近は道路の交通も自動車、三輪車等非常に多くなり時折倒されることがあります。先般も三輪車が消火栓を倒した事がありました。誤つて消火栓を倒した場合は直ちに届けいで、傍見した場合は直ちにその車の番号、氏名等を水道課え御連絡願います。そうすれば直ちに修理復旧致します。
次に消火栓のホースについてでありますが、先般も市で設けた消火栓については「市でホースを備付けられるのですか」と云う御尋ねを受けたので、この際一言申上げたいと思います。
水道課と致しましては、現在の財源では配管に追われ消火栓を設置するだけでホースまでは行き届き兼ねている訳けであります。従つてホースは一本一万一千円、ノーヅル一本四千円位ですからホース二本として二万六千円位で一組揃う訳けでありますから、皆様方の家財は、自分達で防護すると云うお考えを持ちまして、只今各区で行われている水道貯金を更に延長致しまして、共同拠金によるのも一方法かと考えますが、とにかく是非ホースを備えられる様希望致すものであります。仏作つて魂が入らぬ現状でありますから、皆様の手で立派な魂を入れて戴きたいと思う訳であります。
いづれに致しましてもホースがなければ消火栓は役に立ちません。
勿論、火災の場合は消防団の厄介にならねばなりませんが、消火栓は初期防火に非常に効果のあるものであります。勿論、いつまでも消火栓は遊んでおつて喜ばれるものであつて欲しいと念願するものでありますが、非常の備えだけは早急に致したいと思うものであります。（水道課）



写真は建込みを終つた双口消火栓

◎執務時間変更について

去る十一月下旬より当分の間市役所の執務時間が次の通り変更になりましたのでご承知下さい。
平日｜午前八時半より午後四時半まで。但、土曜日は午前八時半より正午迄
昼休時間｜正午より十二時四十五分まで。

――休庁のお知らせ――

年末年始にかけて、市役所では…
12月28日御用納め
1月4日御用始め
で、この間一般事務は休ませていただきます。
従つて、通常の事務は28日午前中で終りますから、なるべくそれまでに、御用をすませて下さい。

あなたの家庭、職場から
↓
火事がおきたら
↓
まず通報
↓
◎みんなで協力 初期消火◎

火災の通報は

電話で知らせる時は、交換手にはつきり分りやすく場所とその目じるしとなる物について二、三回繰返し呼んで下さい。この要領で通報すればすぐ消防団本部に継がれます。
どんな小さな火事でも内輪で消そうとしないで大きくならない内に通報して下さい。

正解文

火災予防運動が行われます。火の用心についていろいろの行事が行われるがこのような週間行事は人情の常としてややもすれば週間中のみに止まりあとは忘れてしまうこれではせつかくの運動も無意味なものになつてしまいますから常に生活の一端として火の用心を心掛けるようにいたしましょう。

防火クイズ

正解はたつた一人
幸運者は水戸島の関口さん

秋の火災予防週間に因んで、市総務課消防係では防火に関するクイズを一般から募集した処、応募者百六十一名の多きに亘り、去る十四日市消防団役員会の席上市総務課長立会のもとに厳選の結果、正解者は水戸島一六二関口清子さん唯一人で賞金参千円贈られます。一字違いは四通、二字違いは九通ありました。皆さん多数御応募ありがとうございました。

社会福祉事業に寄附受領の報告

次の人達より社会福祉協議会に御寄附がありましたのでお知らせすると共に深く御礼申上げます。此のとうといお金は福祉事業資金として最も有意義に活用いたします。

一、金五千弐拾円也 五味島 芝田幸太郎氏
一、五千円也 富士新聞社長 勝又春窓氏
一、金参拾円也 神道町 広瀬はな氏
一、金弐万円也 四ツ谷 故藤島初男氏御遺族
一、金参百六拾円也 水戸島 佐野喜郎氏

老人ホーム 復旧工事完了

去る六月七日朝、不慮の火災により管理棟全部を焼失しましたが其の際、市内外の皆様に特別の御心配と御見舞を戴きましたことに力を得て鋭意復旧に力を注ぎました。お蔭をもちまして十一月二十日復旧工事を完了し、以前にも増して立派な建物となり事業継続が出来ますことを厚く御礼申し上げます。

選挙事務十年の思い出（完結）

市立富士中央病院総務部長 広瀬国助

思い出の中で一番情ないことは駐留軍の選挙監視でした。何の選挙だつたか判然としませんが、黒人兵の監視官が来て監視せられたときは実に敗戦国民の悲哀をつくづく感じました。
開票間際に黒人監視官が来て「当開票区の事務従事者は何人だ」との問に十六人だと答えると両の手の指を代る代る折りまげて係の顔を見乍ら人員を数える、まるで幼稚園の園児が数を習つて居るようだと、見ていると三人不足だといつてきかない、調べて見ると、今まで会場準備をしていた者が夕食をして居ることが判つた。時計を見ると所定時間に五分前であつたので、未だ時間前だ所定時間には全員集合する。と云い訳をしたものの今食事に行つた者が定時までに帰つて来るかどうか不安でならない。直ちに裏口から使いを出して夕食を中止して直ぐ集るようと指令して時計を見ながら待つて居ると定時刻二分前に全員が集合した時の嬉しかつた事は未だに忘れない。やがて黒人監視官はジープで会場を去つて行つたが両手の指で人員を数える程度の者から監視されるのかと心の底から泣きたくなつた。
まだこの外基本選挙人名簿を作製のため申告して貰つたら、ある隣保班で申告を忘れ一隣保班そつくり名簿から脱漏して、平身低頭したことや、最高裁判所の裁判所の裁判官国民審査の開票で困り抜いたこと等思い出は限りなく続きます。
過去十年間選挙事務に携わつて大過なかつたことは田子浦村当時には鈴木一彦君（現教育委員会勤務）青山泰寿君（現厚生課勤務）酒井美代子君（現総務課勤務）等の並々ならぬ協力があり、合併後に於ては橋本朝男君（現総務課長補佐）稲垣正義君（現会計課長）金山万三君（現総務課勤務）その他課全員の助力があつた為であり全く感謝に堪えません。この際厚く御礼を申述べて選挙事務十年の思い出を終りといたします。